

入 札 説 明 書

対面式セミセルフレジシステムの賃貸借及び保守等に関する業務に係る一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は、下記事項を熟知の上入札しなければならない。この場合において、当該仕様等について疑義がある場合は、下記 1 1 に記載された者に説明を求めることができる。ただし、入札後に仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 一般競争入札に付する事項

(1) 業務の名称

対面式セミセルフレジシステムの賃貸借及び保守等に関する業務

(2) 業務内容別添「対面式セミセルフレジシステムの賃貸借及び保守等に関する業務仕様書」
(以下「仕様書」という。) のとおり。

(3) 契約期間

令和 8 年 1 1 月 1 日から令和 1 3 年 1 0 月 3 1 日まで (6 0 か月)
長期継続契約とする。

(4) 設置台数 9 台 (内訳は (5) のとおり)

(5) 設置場所

区分	事 務 所 名	郵便番号	住 所	台数
1	宮崎県税・総務事務所	880-0805	宮崎県宮崎県宮崎市橋通東1の9の10	1
2	宮崎県税・総務事務所課税第三課	880-0925	宮崎県宮崎市大字本郷北方字鶴戸尾2735の6	2
3	日南県税・総務事務所	887-0031	宮崎県日南市戸高1の12の1	1
4	都城県税・総務事務所	885-0024	宮崎県都城市北原町24の21	1
5	小林県税・総務事務所	886-0004	宮崎県小林市細野367の2	1
6	高鍋県税・総務事務所	884-0002	宮崎県児湯郡高鍋町北高鍋3870の1	1
7	日向県税・総務事務所	883-0046	宮崎県日向市中町 2 の14	1
8	延岡県税・総務事務所	882-0872	宮崎県延岡市愛宕町 2 の15	1

2 競争入札に参加する者に必要な資格

この競争入札に参加する資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満たしたものとする。

- (1) 地方自治法施行令 (昭和 2 2 年政令第 1 6 号) 第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しない者であること
- (2) 物品の買入れ等の契約に係る競争入札の参加資格、指名基準等に関する要綱 (昭和 4 6 年宮崎県告示第 9 3 号) に基づき、競争入札参加資格者名簿に登録している者であること。
- (3) 過去に国 (公団等を含む。) 又は地方公共団体 (公社を含む。) と種類、規模をほぼ同じくする契約を締結し、誠実に履行した実績等がある者であること。
- (4) この公告の日から契約締結するまでの間に、宮崎県からの受注業務に関し、指名停止等の措置を受けていないこと。

3 入札参加資格の確認

この競争入札に参加しようとする者は、上記 2 の資格要件を満たすことを証明する書類を別記様式 1 及び様式 2 により提出しなければならない。

なお、提出期限、提出場所及び提出方法は、以下のとおりとする。

- (1) 提出期限 令和 8 年 8 月 1 0 日 (月) 午後 5 時
- (2) 提出場所

宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県庁本館3階 宮崎県総務部税務課

(3) 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）ただし、郵送の場合は、提出期限までに到達したものを有効とする。

(4) 入札参加資格確認結果の通知

入札参加資格の確認結果は、令和8年8月13日（木）までに通知する。

4 入札説明会の日時及び場所

入札説明会は実施しない。ただし、本件入札に関する質問及び当該業務についての質問は、令和8年8月10日（月）までに随時受け付ける（閉庁日を除く午前9時から午後5時まで）。

5 入札及び開札

(1) 入札及び開札の日時及び場所

①日時 令和8年8月18日（火） 午前10時

②場所 宮崎県庁総務部共用会議室（本館1階）

(2) 入札に参加する者は、入札書（別記様式3）を持参又は送付により提出しなければならない。電話、電報、ファクシミリ、電子メール等その他の方法による入札は認めない。

(3) 代理人が入札を行う場合は、委任状（別記様式4）を提出するほか、入札書に競争加入者の氏名又は名称もしくは商号（法人の場合は代表者の職氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記載して押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）をしておかなければならない。

(4) 入札書は封筒に入れ密封し、かつ、封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記載しなければならない。

(5) 競争入札参加者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしなければならない。

なお、入札書の表記金額は訂正できない。

(6) 競争入札参加者又はその代理人は、提出済の入札書の書き換え、引き替え又は撤回をすることはできない。

(7) 競争入札参加者又はその代理人が連合し、又は不穏な挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めたときは、入札の執行を延期し又は取り消す。

(8) 入札金額は、委託内容に係る一切の諸経費を含めた額とする。

(9) 落札決定に当たっては、入札書に記載した金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(10) 開札には、入札者又はその代理人が立ち会わなければならない。

(11) 開札をした場合において、落札者がいない場合は直ちに再度の入札を行う。

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

見積金額の100分の5以上の金額を納付すること。ただし、次の場合は入札保証金の納付が免除される。

ア 宮崎県を被保険者とする入札保証契約を締結し、その証書を提出する場合。

イ 落札者が契約を結ばないこととなるおそれがないと認められる場合。

(2) 契約保証金

見積金額の100分の10以上の金額を納付すること。ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

ア 宮崎県を被保険者とする履行保証契約を締結し、その証書を提出する場合。

イ 契約を締結しようとする日の属する年度前の2箇年度に、国（公団等を含む。）又は地方公共団体（公社等を含む。）と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、これらを全て誠実に履行し、かつ、契約を履行しないこととなるおそれがないと認められる場合

7 入札の効力

次の入札は無効とする。

なお、無効となる入札をした者は、再度の入札に参加することができない。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の金額、氏名、印影、又は重要な文字が誤脱した又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合その他不正の行為があった入札

8 再度入札

再度入札の回数は、1回とする。

なお、次のいずれかに該当する者は、再度入札に参加することができない。

- (1) 初度入札に参加しなかった者
- (2) 初度入札に入札をしなかった者

9 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格以下で最低価格の入札を行ったものを落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。

10 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

11 契約に関する事務を担当する部局

宮崎県総務部税務課 企画管理担当

宮崎市橘通東2丁目10番1号

電話番号（0985）26－7020

12 その他

この競争入札の落札者は、落札決定の日から起算して7日以内に契約を結ばなければならない。